

# 令和2年3月市議会定例会

## 企画管理部

### 議案説明資料

#### (当初予算分)

#### 目次

##### 【予算案件】

1	令和2年度企画管理部所管予算（案）総括表	1 頁
2	選ばれるまちづくり事業について【拡充】	2 頁
3	とやまシティラボ推進事業について【新規】	4 頁
4	公共施設等マネジメント推進事業について	6 頁
5	官民連携推進事業について	7 頁
6	富山ガラス工房事業について【拡充】	8 頁
7	中規模ホール整備官民連携事業について	9 頁
8	桐朋学園富山キャンパス推進事業について	10 頁
9	ライフライン共通プラットフォームによる暮らしの質向上事業について【拡充】	11 頁
10	富山市センサーネットワーク利活用促進事業について	12 頁
11	ガラス美術館展覧会開催事業について	13 頁
12	富山ガラス大賞展開催事業について	15 頁
13	令和2年国勢調査について	16 頁

【その他の議決案件】

14 富山地区広域圏事務組合同規約の変更について ..... 17 頁

【報告案件】

15 令和2年4月行政組織の一部改正について ..... 18 頁

# 1 令和2年度 企画管理部所管予算（案）総括表

【一般会計】

(単位：千円、%)

区分 予算科目(款・項)	令和2年度 当初予算(案) A	令和元年度 当初予算 B	対前年度比較	
			増減額 A-B	増減率 A/B
企画管理部 合計	9,002,259	9,444,381	▲ 442,122	95.3
(款2) 総務費	9,002,259	9,444,381	▲ 442,122	95.3
(項1) 総務管理費	3,712,518	4,396,693	▲ 684,175	84.4
(項2) 企画費	5,069,537	4,958,721	110,816	102.2
(項6) 統計調査費	205,945	74,708	131,237	275.7
(項7) 監査委員費	14,259	14,259	0	100.0

## 【企画事務費】

# 2 選ばれるまちづくり事業について

[広報課]

(1) 予算額 108,409千円 (ア～エ 計)

財源内訳	ふるさとぬくもり基金繰入金	226千円
	一般財源	108,183千円

## (2) 事業目的

「暮らしたいまち、訪れたいまち」として多くの方々から「選ばれるまち」となるため、戦略的に情報発信し、本市の知名度向上や、市民の郷土に対する愛着や誇りの醸成を図るもの。

## (3) 主な事業内容

ア. シティプロモーション全国広告事業 19,060千円

本市の魅力を伝えるユーモアのあるキャラクター「ペロリッチ」を交えたショートアニメムービーやまんが等を該当アニメ制作会社が保有する広範なネットワークやSNSを活用し全国に発信する。

### ・有名キャラクターとのコラボレーション事業【新規】

本市の国内外での知名度向上を目的に、期間限定で幅広い世代で人気を誇るハローキティとのコラボレーション事業を実施する。

イ. とやまイメージアップ事業 30,000千円

ANAグループとのシティプロモーションに関する連携協定に基づき、ANAのブランドやネットワークを活用して、本市の魅力を国内外に発信する。

### ・海外向けプロモーション映像の制作【拡充】

路面電車南北接続の開業や東京オリンピックの開催に伴い、インバウンドの増加が見込まれるため、新たに国内外に向けた本市のPR映像を制作し、ANA機内モニターや海外のゲストが見込まれるイベント等で放映する。

ウ. 「TGC富山2020」開催負担金【拡充】 34,000千円

若い女性に絶大な人気のあるファッションイベント「東京ガールズコレクション」の本市での開催を支援し、ファッションコンテンツと併せ、富山の食文化などを国内外に向けて大々的に発信する。

エ. シビックプライド醸成事業 25,349千円

本市に対する誇りや愛着を醸成することを目的とした「AMAZING TOYAMA」プロジェクトのほか、本市出身の写真家や映画監督など著名人と連携した活動を通して、市民自らがわがまちの魅力を発見・発信する機会を提供する。

・映画「大コメ騒動」シビックプライド事業【拡充】

本市を含む県内を舞台とした映画「大コメ騒動」を通して、民間の映画館と連携し、若年層に対する郷土への愛着や誇りを醸成することを目的とした映画の公開記念イベントを実施する。

【企画事務費】

### 3 とやまシティラボ推進事業について

[未来戦略室]

[企画調整課]

(1) 予算額 30,000千円

財源内訳	国庫補助	15,000千円
	市債	9,000千円
	一般財源	6,000千円

(2) 事業目的

富山市域全体を「ラボ（実験室）」に見立てた、地域課題解決型の官民連携プラットフォーム「（仮称）とやまシティラボ」を構築し、都市人材（社会人、学生等）と地域人材の循環・交流を通じて、官民連携によるスマートシティ推進やオープンイノベーションの促進、さらには関係人口の拡大と地域人材の育成を目指すもの。

(3) 事業内容

C i C内の市有スペースに「（仮称）とやまシティラボ」の拠点となる施設を整備し、市内外の企業や大学、行政が参加する共創、交流の場の運営を行う。また、地域課題解決に必要なデータ等の提供も行う。

(4) 想定する機能

ア. プラットフォームの提供

多様な人材に共創の「場」を提供するとともに、地域課題及びその解決策を検討するプログラム等を提示、情報発信することで、その課題等に意欲的に取り組む市内外の企業や大学等を集め、マッチングを図る。

イ. 地域課題解決

本市が抱える地域課題等に対し、その原因や対応について都市人材（社会人、学生等）と地域人材がトライ&エラーを繰り返しながら検討し解決策を共創する。

ウ. 市内外企業のビジネス交流、イノベーションの推進  
民間ベースでの共創によるビジネス交流を推進し、市内企業の活性化、イノベーションの推進を図る。

エ. 関係人口の創出

都市人材等に対しシティラボという場と共創の機会を提供することで、本市や市内企業との関わりを創出し関係人口の増加を図る。

### (5) 予算額の内訳

ア. とやまシティラボの空間整備 20,000千円

①整備箇所：C i C 3階 とやま市民交流館内  
(現状：富山国際大学サテライトオフィス)

②整備期間：令和2年4月から8月まで(予定)

イ. とやまシティラボへの参画、運営支援

①とやまシティラボ運営事業負担金 3,700千円

②とやまシティラボ運営支援業務委託費 5,000千円

③オープンデータ抽出業務委託費 1,024千円

ウ. 事務費等 276千円

### (6) 施設整備イメージ



3×3Lab Future (エコツェリア協会ホームページより引用)

## 【公共施設等マネジメント推進費】

### 4 公共施設等マネジメント推進事業について

[行政経営課]

(1) 予算額 17,904千円

〔 財源内訳 一般財源 17,904千円 〕

#### (2) 事業目的

将来市民にも責任が持てる持続可能な都市経営を確保するため、長期的な視点をもって、公共施設等の更新・統廃合・長寿命化などを計画的に行うことにより、財政負担の軽減・平準化や公共施設等の最適な配置の実現を図るもの。

#### (3) 事業内容

##### ア. 地域別実行計画の策定

具体的な公共施設再編の実行計画である「富山市公共施設マネジメントアクションプラン」に基づき、都市マスタープランに定めた14地域ごとに、その地域特性・環境や住民ニーズを踏まえ、地域の将来的な公共施設の再編方針及び優先して取り組むべき個別具体施設の整備方針などの地域の公共施設の再配置整備方針を策定するもの。

①対象地域：各年度2地域程度を選定予定

②策定方法：地域代表によるワークショップや広報紙等の多様なコミュニケーション手段を用いて、住民の意向を反映させた計画を策定する。

③策定手順：計画づくりは4つのステップで実施

(ア) 進め方・目標合意課題と解決策検討

(イ) 解決のための整備方針検討、優先取り組み施設検討

(ウ) 優先取り組み施設の整備方針案等の検討

(エ) 地域別実行計画の検討



## 【官民連携推進事業費】

### 5 官民連携推進事業について

[行政経営課]

(1) 予算額 36,032千円

( 財源内訳 一般財源 36,032千円 )

#### (2) 事業目的

極めて厳しい財政状況の中で、効率的かつ効果的な公共施設の整備等を進めるためには、民間の資金、経営能力及び技術的能力を活用していくことが重要であることから、官民連携推進体制の充実を図るもの。

#### (3) 事業内容

ア. 実効性ある優先的検討の推進

① 優先的検討の対象とする事業

民間の資金やノウハウを活用する効果が認められる公共施設整備事業

② 検討方法

- ・簡易な検討（費用総額の比較による評価）
- ・詳細な検討（幅広い専門的な観点からの評価）

③ 富山市PPP事業手法検討委員会

簡易な検討及び詳細な検討結果について、PPPに関する専門家等で構成する「富山市PPP事業手法検討委員会」において審議する。

イ. リーディングプロジェクト事業

大沢野地域及び大山地域の公共施設を再編して、複合化のモデルとする。

ウ. とやま地域プラットフォームの開催

地域における具体の案件形成や連携強化を図るため、産官学金（地元民間事業者、地方公共団体、有識者、地域金融機関等）が参加する「とやま地域プラットフォーム」を開催する。

## 【富山ガラス工房事業費】

# 6 富山ガラス工房事業について

[企画調整課]

(1) 予算額 35,146千円 (ア～オ 計)

財源内訳	国庫補助	12,225千円
	一般財源	22,921千円

## (2) 事業目的

ガラス工芸に関する人材育成や産業化の推進、ガラス文化の普及啓発を行うことにより、ガラスをテーマとしたまちづくりの一層の推進を図るもの。

## (3) 主な事業内容

- ア. アートマネジメント推進事業 3,700千円  
富山のガラスのブランド価値の向上を目指し、マーケティングを戦略的に行い、富山ガラスの一層の販売促進や販路開拓など産業化の推進を図る。
- イ. 富山のガラスコラボレーション事業 1,600千円  
ガラスとは異なる素材とのコラボレーションを通じて、富山のガラスの可能性を広げ、全国にPRするとともに、新たな商品化を目指す。
- ウ. ガラス作家育成・定着支援事業 2,720千円  
若手作家を雇用する本市在住の個人作家に対し、その人件費の一部を補助することで、若手作家の育成支援と本市への定着を図る。
- エ. 富山ガラスラグジュアリーブランド開発事業 26,526千円  
富山ガラスを世界に誇れる日本発のラグジュアリーブランドとして、また、ビジネスとして成り立つブランドとして開発し、更なる市場展開を目指す。
- オ. イベント連携事業【新規】 600千円  
海外で実施する農水産物販促イベントでのガラス器の提供や、工芸アートフェア金沢への出展を支援し、富山ガラスの魅力をPRするとともに販路拡大を図る。

【文化施設整備事業費】

## 7 中規模ホール整備官民連携事業について

[文化国際課]

(1) 予算額 428,332千円

財源内訳	市債	337,900千円
	一般財源	90,432千円

### (2) 事業目的

富山市芸術文化ホール北側市有地において、PFI手法により中規模ホールを整備するもの。

令和2年度は、事業用地内の既存施設等を解体撤去するとともに、中規模ホールの基本設計や実施設計を行うもの。

### (3) 事業内容

ア. 既存施設等解体撤去業務委託 414,388千円  
事業用地内の総合体育館分室や既存杭を解体撤去するもの。

イ. PFI事業に係るモニタリング業務委託 13,200千円  
中規模ホール整備事業者が作成する設計図書の確認等を行うもの。

ウ. 不動産鑑定評価手数料 744千円  
中規模ホールの整備余剰地を売却するための基礎となる土地鑑定評価額を算定するもの。

## 【桐朋学園富山キャンパス推進事業費】

### 8 桐朋学園富山キャンパス推進事業について

[文化国際課]

(1) 予算額 216,291千円

財源内訳	舞台芸術振興事業基金運用利子	1,123千円
	一般財源	215,168千円

#### (2) 事業目的

芸術文化のまちづくりの核として誘致した桐朋学園富山キャンパスでは、豊かな知性と卓越した演奏技法を身に付けた演奏家の育成を目指して、高度な教育研究活動が行われている。

一方、定期演奏会や市民に身近な小中学校、保育所、幼稚園、福祉施設への出向演奏会などを通して、質の高い演奏とクラシック音楽を中心とした幅広い楽曲に触れ、親しみ、学ぶ機会の提供に努め、本市の芸術文化の向上に大きく寄与している。

このことから、同キャンパスの教育研究活動の発展や教育環境の整備を図るため、その運営費や施設整備費について補助金を交付し、また、芸術文化のさらなる向上を図るため、音楽とガラスの連携に繋がる取組みを行うもの。

#### (3) 事業内容

ア. 運営費補助金 200,000千円

平成30年4月1日締結の合意書により、2億円を上限として交付するもの。

イ. 施設整備費補助金 15,000千円

平成7年9月の富山キャンパス開設後約25年が経過し、亀裂が生じ雨漏りが発生している校舎外壁の改修について、補助金を交付するもの。

ウ. ガラスとの連携事業 1,200千円

桐朋学園や富山ガラス工房と連携し、ガラス製の楽器を制作するとともに、その楽器を用いた演奏会を開催するもの。

エ. 事務費 91千円

【情報管理事務費】

## 9 ライフライン共通プラットフォームによる暮らしの質向上事業について

[情報統計課]

(1) 予算額 14,366千円

財源内訳	国庫補助	7,183千円
	一般財源	7,183千円

### (2) 事業目的

自治体やライフライン事業者等が保有する情報（上下水道管やガス管の敷設箇所、電柱設置箇所など）を共有化するとともに、工事予定や通行制限に係る情報等、道路に関連した情報をデータベース（共通プラットフォーム）上に集約する仕組みを構築することで、災害復旧の迅速化や、市民サービスの向上を実現し、誰もが安心して暮らせる質の高い都市を目指すもの。

### (3) 事業内容

富山市ライフライン共通プラットフォーム協議会による共通プラットフォームの利活用に向けた協議を継続するほか、市消防局が管理する火災発生箇所や県警察が管理する不審者情報を共通プラットフォームに取り込むためのシステム改修を行う。

【情報管理事務費】

## 10 富山市センサーネットワーク利活用促進事業について

[情報統計課]

(1) 予算額 33,510千円

財源内訳	国庫補助	16,755千円
	一般財源	16,755千円

(2) 事業目的

市内全域から各種データを収集することが可能な「富山市センサーネットワーク」を活用し、庁内業務の効率化をはじめ、集積したデータを多角的に分析することで、地域課題の解決や新たなサービスを創出するなど、市民のクオリティ・オブ・ライフの向上を図るもの。

(3) 事業内容

ア. こどもを見守る地域連携事業

地域での児童の見守り活動の資料として、昨年度に引き続き、小学校14校を対象に児童の登下校時の移動データの収集・分析を行うとともに分析結果を地図上へ可視化し、学校やPTA等の関係者へ提供する。

実施予定校 (14校)	中央、柳町、藤ノ木、広田、神明、蛭川、萩浦、 草島、長岡、老田、上条、大庄、八尾、神保
----------------	--

イ. 民間事業者による実証実験公募事業

IOT事業への参入を促し、新たなサービスの開発や地域産業の活性化を図るため、センサーネットワークを実証実験環境として民間事業者等に提供する。また商業目的利用時の有償化や他自治体への横展開についても検討する。

ウ. IOT技術を活用した業務の効率化促進と市民サービスの拡充

既存業務の効率化や新たなサービスの創出を図るため、庁内組織を横断した連絡会議の定期開催による情報共有や、先進事例の紹介、各部署で検討している個別実証実験等の事業化を支援する。

## 【展覧会開催事業費】

# 11 ガラス美術館展覧会開催事業について

[ガラス美術館]

(1) 予算額 140,000千円

財源内訳	ガラス美術館観覧料等	60,029千円
	その他	22,215千円
	一般財源	57,756千円

(2) 事業目的

様々な技法や素材によって制作された国内外の表現豊かな現代ガラスの魅力をも、より多くの方々に提供するため、企画展示・常設展示を行うもの。

(3) 事業内容

ア. 企画展

- ①イヴァナ・シュラムコヴァ展（予定：4月25日～9月22日）  
39,790千円  
チェコ在住の作家イヴァナ・シュラムコヴァ（1960-）の個展
- ②国内作家グループ展（予定：7月4日～9月22日）  
12,104千円
- ③特別企画展（予定：10月10日～11月23日）20,000千円
- ④高橋禎彦（1958-）展（予定：12月12日～4月上旬）  
17,728千円
- ⑤海外作家個展（予定：3月上旬～6月下旬）  
20,963千円

イ. 常設展 6,713千円

ウ. 次年度展覧会準備等 22,702千円  
展覧会候補作品の調査及び作家招聘の旅費等

## エ. 年間スケジュール

展覧会		月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月～
企画展	展示室1 (2階)	2019年度マイクロコスモス展 (2月29日～6月21日)				②国内作家グループ展 (予定:7月4日～9月22日)			③特別企画展 (予定:10月10日～11月23日)			④国内作家個展(高橋禎彦展) (予定:12月12日～4月上旬)			
	展示室2 (2階)														
	展示室3 (3階)	①イヴァナ・シュラムコヴァ展 (予定:4月25日～9月22日)									⑤海外作家個展 (予定:3月上旬～6月下旬)				
常設展	コレクション展 (4階)	2019-II			2020-I						2020-II				
	ガラス・アート・ガーデン (6階)	チーフリ・エキスペリエンス													

### (4) その他

展覧会開催事業委託費に係る債務負担行為

期 間：令和2年度から令和3年度まで

限度額：30,000千円



【展覧会開催事業費】

## 12 富山ガラス大賞展開催事業について

[ガラス美術館]

(1) 予算額 12,000千円

財源内訳	ガラス美術館図録等販売収入	30千円
	一般財源	11,970千円

### (2) 事業目的

「ガラスの街とやま」のさらなる定着を図り、現代ガラス芸術の魅力を国内外に発信していくため、トリエンナーレ方式の国際公募展として、令和3年度に開催する「富山ガラス大賞展2021」の作品募集及び1次審査を行うもの。

### (3) 事業内容

ア. ホームページ、国内・海外美術誌、ポスター、チラシ等による作品の募集

イ. 応募作品の1次審査（画像審査）

ウ. スケジュール（予定）

【令和2年度】

4月 「富山ガラス大賞展2021」実行委員会の開催

7月 作品募集開始

2月 1次審査（画像審査）

【令和3年度】

4月 2次審査（実物審査）及び入賞作品講評会の開催

7月 「富山ガラス大賞展2021」の開催

## 【委託統計調査費（国勢調査費）】

### 13 令和2年国勢調査について

[情報統計課]

(1) 予算額 169,522千円

財源内訳	県委託金	169,492千円
	雑入（雇用保険戻入金）	30千円

(2) 事業目的

国勢調査は統計法に基づき実施される人口に関する全数調査であり、国内の人口、世帯、産業構造等の実態を明らかにし、各種行政施策その他基礎資料を得ることを目的とするもの。

国の最も基本的な統計調査として、大正9年以来5年ごとに行われており、令和2年国勢調査は21回目、実施100年の節目となる。

(3) 事業内容

令和2年10月1日を調査の基準日とし、日本国内に3カ月以上居住する全ての人及び世帯を対象に調査を行う。

調査項目は「氏名及び男女の別」、「出生の年月」、「就業状態」など全19項目。

※今回の調査は10年に1度の大規模調査であり「在学、卒業等教育の状況」と「従業地又は通学地までの利用交通手段」の2項目が増える。

(4) 調査規模

	令和2年（見込）	平成27年	増減率
調査区数	3,200調査区	3,020調査区	+6.0%
指導員数	320人	298人	+7.4%
調査員数	2,200人	2,065人	+6.5%
世帯数	183,000世帯	172,052世帯	+6.4%

【その他の議決案件】

## 14 富山地区広域圏事務組合理約の変更について

[企画調整課]

### (1) 概 要

富山地区広域圏事務組合の共同処理する事務に、「有害鳥獣焼却施設の設置及び管理」を加える規約の変更を行うため、地方自治法の規定に基づき、関係市町村の議会の議決を求めるもの。

### (2) 規約の改正内容

第4条中第5号を第6号とし、第4号の次に次の1号を加える。

(5) 有害鳥獣焼却施設の設置及び管理

【報告案件】

## 15 令和2年4月行政組織の一部改正について

[行政経営課]

### (1) 基本的な考え方

ア. 行政組織見直しの観点

- ① 新たな行政課題や重点的に取り組むべき課題に対応するための強化
- ② 効率的な事務の執行を図るためのスリム化
- ③ 事務事業の実態に応じた適正化

イ. 主な改正点

#### ① 少子化対策の充実

人口減少及び少子超高齢社会において、子ども・子育て支援に関するサービスの充実を図るため、未就学時期の保育サービスの提供から就学後の学童保育等に関して、一貫して政策立案する体制の構築及び要保護児童等に対する相談・支援体制の充実を図るもの。

#### ② 国営緊急農地再編整備事業への対応

今年度、国において、国営緊急農地再編整備事業に関する地区調査（水橋地区）が北陸農政局管内では初めて採択されたことに伴い、今後、加速的に業務量が増大していくことから、体制の強化を図るもの。

#### ③ 道路構造物の老朽化対策

今後、加速的に老朽化の進行が見込まれる橋りょうや道路法面等の道路構造物への対応については、高度な専門的知識や経験を必要とすることから、業務の再配分と組織体制の強化を図るもの。

### (2) 課・係等に関する改正

現行	改正（案）	改正理由等 (丸数字は、前記見直しの観点)
<p>財務部 管財課</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>— 財産係</li> <li>— 庁舎管理係</li> <li>— 車両係</li> <li>— 資産活用班</li> </ul>	<p>財務部 管財課</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>— 財産係</li> <li>— 資産活用係</li> <li>— 庁舎管理係</li> <li>— 車両係</li> </ul>	<p>公有地活用を恒常的な業務として位置づけるとともに、財産管理の一層の徹底を図るための体制を強化するもの。（①強化）</p>

現行	改正（案）	改正理由等 (丸数字は、前記見直しの観点)
<p>こども家庭部</p> <p><b>こども支援課</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>— 企画係</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>— 幼保振興係</li> <li>— 幼保運営管理係</li> <li>— 指導育成係</li> </ul> <p><b>こども育成健康課</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>— 児童健全育成係</li> <li>— 児童相談係</li> <li>— 母子保健係</li> <li>— (放課後児童健全育成事業担当)</li> </ul> <p>子育て支援センター</p> <p>【参考】</p> <p><b>こども福祉課</b>（変更なし）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>— こども福祉係</li> <li>— こども医療係</li> </ul>	<p>こども家庭部</p> <p><b>こども支援課</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>— 企画係</li> <li>— 児童健全育成係</li> <li>— (放課後児童健全育成事業担当)</li> </ul> <p>子育て支援センター</p> <p><b>こども保育課</b>（新設）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>— 幼保振興係</li> <li>— 幼保運営管理係</li> <li>— 指導育成係</li> </ul> <p><b>こども健康課</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>— 児童相談係</li> <li>— 母子保健係</li> </ul> <p>【参考】</p> <p><b>こども福祉課</b>（変更なし）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>— こども福祉係</li> <li>— こども医療係</li> </ul>	<p>少子化対策や子ども・子育て支援に関する事項、未就学時期の保育サービスの提供から就学後の学童保育等に関して、一貫して政策立案する体制を整備するもの。（①強化）</p> <p>幼児教育・保育の無償化等に伴い、幼児教育や保育施設に関する業務が増加したことから、市立保育所の管理運営・施設整備や私立認定こども園の育成指導等、保育現場の対応に特化した体制を整備するもの。（③適正化）</p> <p>要保護児童等に対する相談・支援体制の充実を図るもの。（①強化）</p>

現行	改正（案）	改正理由等 (丸数字は、前記見直しの観点)
市民生活部 スポーツ健康課 — 施設管理係 — スポーツ係 — 冬季国体班	市民生活部 スポーツ健康課 — 施設管理係 — スポーツ係 (廃止)	事業の終了に伴うもの。(②スリム化)
商工労働部 観光政策課 — 八尾おわら資料館	商工労働部 (廃止) (公の施設として存続)	指定管理者制度の導入に伴い、組織を廃止するもの。(②スリム化)
農林水産部 農村整備課 — 農地整備係 — 整備指導係 — 農村下水道係	農林水産部 農村整備課 — 農地整備係 — 整備指導係 — 農村下水道係 — 国営ほ場整備対策班(新設)	「水橋地区」の国営緊急農地再編整備事業の事業採択に向けて、組織体制を構築するもの。(①強化)
建設部 橋りょう保全対策課 — 計画係 — 保全係	建設部 道路構造保全対策課 — 計画係 — 橋りょう係 — 老朽対策係	大規模な道路構造物の老朽化対策は高度で専門性が高いことから、集約化による業務の効率性や正確性の向上を図るための体制を強化するもの。(①強化)

現行	改正(案)	改正理由等 (丸数字は、前記見直しの観点)
会計管理者 出納課 └─ 審査係 └─ 出納決算係	会計管理者 出納課 └─ 審査第1係 └─ 審査第2係 └─ 出納決算係	伝票の審査に適正性、正確性が求められる中で、増加する審査事務に着実に対応し、適切な事務の執行を行うための体制を構築するもの。(①強化)
選挙管理委員会事務局 └─ 庶務係 └─ 選挙係	選挙管理委員会事務局 └─ (廃止) └─ 選挙係	業務の効率化に伴うもの。(②スリム化)

現行	改正(案)	改正理由等
上下水道局 経営企画課 スタッフ制	上下水道局 経営企画課 └─ 経営企画係(新設)	係制を導入し、より一層の管理機能の強化、安定的かつ円滑な業務の推進を図るための体制を強化するもの。(①強化)

(3) 組織の増減数

区分		課	室	班	係	出先機関	合計
現行		104	2	3	338	377	824
改 正 案	増	1		1	3		5
	減			△ 2	△ 1	△ 1	△ 4
	差引	1	0	△ 1	2	△ 1	1
改正後		105	2	2	340	376	825

(部局別組織数)

区分	課	室	班	係	出先機関	合計
企画管理部	8	1	0	21	7	37
財務部	10	0	0 (△1)	27 (1)	0	37
福祉保健部	14	0	0	61	10	85
こども家庭部	4 (1)	0	0	9	42	55 (1)
市民生活部	15	0	0 (△1)	24	86	125 (△1)
環境部	4	0	0	14	3	21
商工労働部	4	0	0	9	3 (△1)	16 (△1)
農林水産部	6	0	1 (1)	18	2	27 (1)
活力都市創造部	9	0	0	20	0	29
建設部	11	0	1	24 (1)	0	36 (1)
会計管理者	1	0	0	3 (1)	0	4 (1)
議会事務局	2	0	0	3	0	5
選挙管理委員会事務局	0	0	0	1 (△1)	0	1 (△1)
監査委員事務局	0	0	0	2	0	2
農業委員会事務局	0	0	0	3	0	3
教育委員会事務局	7	1	0	25	208	241
消防局	10	0	0	76	15	101
計	105 (1)	2	2 (△1)	340 (2)	376 (△1)	825 (1)

※ ( ) の数字は、現行との増減数